

健康づくり

北里大学病院 公開講座

【パーキンソン病に対する最新治療】

健康課 ☎725・5471

日時 3月4日(土) 午前10時～正午

会場 北里大学医療衛生学部講義室

講師 北里大学医学部神経内科 荻野裕氏、同学部脳神経外科 佐藤澄人氏

申し込み 往復八ガキに住所・氏名・電話番号を明記し、2月15日まで(必着)に北里大学病院

総合相談部公開講座担当(〒228・8555、相模原市北里1・15・1、☎778・9397)へ。

授・藤田芳邦氏 北里大学医学部同窓会 ☎778・9061

お知らせ

募集

給食調理員

(嘱託職員)

一般嘱託 短時間嘱託

資格 60歳までの方(集団給食作業経験者、調理師免許有資格者等を優先)

契約期間 4月～2007年3月(1年間)

勤務時間 午前8時15分～午後5時 午前8時15分～午後0時15分

2月1日から受け付け

ご加入を

「ちよこつと共済」に

交通災害共済「ちよこつと共済」は、交通事故にあった際に見舞金を受けられる助け合いの制度です。

平成18年度の申し込みを受け付けます。

加入できる方 町田市に住民登録、外国人登録のある方、の方と生計が同じで、就学のために町田市外に転出している方

会費 Aコース 年額1000円、Bコース 年額5000円で見舞金2万円、150万円

申込場所 町市内の金融機関(郵便局、中央労働金庫、三菱UFJ信託銀行を除く)、農協、交通安全課(中町第2庁舎)、市民課(市役所本庁舎)、南・なるせ駅前・鶴川・忠生・堺・小山の各市民センター

団体加入申し込み 自治会やクラブごとに連名で申し込みができます

お問い合わせ 町田市交通安全課 ☎724・1136

詳細はお問い合わせ下さい。共済期間 4月1日～2007年3月31日(途中加入の場合、申し込みの翌日からになります) 【交通遺児年金】 死亡事故にあった会員に遺児がある場合、中学修了年限に達するまで遺児年金(年額1人につき9万円)が支給されます。 【特別加入者】 次の方は市費負担でBコースに自動的に加入します。また、再度ご自分でBコースに加入することによりAコースへの変更ができます。

採用方法 最終合格者は採用候補者名簿に記載されます。名簿の有効期限は原則として2006年5月31日までです。採用候補者は欠員状況等により順次採用されます。申し込み 希望職種・を明記し、履歴書及び応募動機(便せんに2000字程度)を2月10日まで(必着)に直接または郵送で教育総務課(〒194・0022、森野1・33・10、☎724・2173)へ。

指定管理者 資格 市内で子どもに関する施設の運営実績がある学校法人、社会福祉法人、特定非営利活動法人のいずれかであること。 対象施設 南つくし野学童保育クラブ(南つくし野二丁目17番地2) 指定期間 10月1日～2010年3月31日まで 事務説明会 2月9日(木) 午前10時から 会場 森野分庁舎1階第2会議室 申し込み 2月28日午後5時までに直接児童青少年課へ。 詳細は募集要項をご覧ください。

都営住宅入居者 【ポイント方式：ひとり親・高齢者・心身障がい者・多子・特に所得の低い一般世帯・車いす使用者世帯向】 資格 都内に引き続き3年以上居住している(車いす使用者世帯向は、都内に居住していれば可)成年者(20歳未満の既婚者を含む)で、同居親族(内縁及び婚約者を含む)があり 所得が定

められた基準以内の 住宅に困っている方 【抽せん方式：単身者向・単身者用車いす使用者向、シルバーピア(高齢者集合住宅)、事業再建者向定期使用住宅】 資格 都内に引き続き3年以上居住している 原則として現在同居している親族がいない(シルバーピアの2人世帯及び事業再建者向定期使用住宅の世帯向は除く) 所得が定められた基準以内の 住宅に困っている方

事業再建者向定期使用住宅「事業の破綻に伴い、自己の所有する住宅を失った方で、民事再生法による再生計画の認可決定を受けており、都内で事業を行っている中小企業の経営者であること。 募集戸数などは、募集の案内をご覧ください。

申請用紙配布期間 2月1日～10日(4日・5日は都庁、東京都住宅供給公社募集センター及び市民課駅前連絡所で配布) 配布場所 住宅課(中町第二庁舎1階)、高齢者福祉課(市役所本庁舎2階)、市政情報「やまびこ」(中町分庁舎1階)、南・なるせ駅前・鶴川・忠生・堺・小山の各市民センター、市民課駅前連絡所、木曾山崎・玉川学園文化センター等は部数に限りがありますのでご注意ください。

応募 郵送により2月13日までに渋谷郵便局(ポイント方式、事業再建者向定期使用住宅は東京都住宅供給公社募集センター)に届いたもの限り受け付けます。 問東京都住宅供給公社募集センター 都営募集課 ☎0570・010810、町田市住宅課 ☎724・1130

ひっそり生きる町田の自然

(その26) スギタニルリシジミとシートテハ

「偶然ですよ」発見者は、よくこの言葉で切り出す。しかし、そこまで行く努力なしに結果が出ることはまずない。旭町にお住まいの川田澄男氏は、多忙な中にも気が付くと秘境大地沢に立っている

「偶然ですよ」発見者は、よくこの言葉で切り出す。しかし、そこまで行く努力なしに結果が出ることはまずない。旭町にお住まいの川田澄男氏は、多忙な中にも気が付くと秘境大地沢に立っている

春先の谷戸、まだ草丈は低い。どんなに小さくても動く姿はすぐに目に入る。鳥の糞らしきものに止まった小さなチョウに気が付いた。

どつもどつと目にするルリシジミとは違う。急いで手にして見ると裏面の斑紋から期待していたスギタニルリシジミであることが確認できた。半世紀以上前に、京都市郊外の貴船で杉谷岩彦氏により発見された種で、町田市初記録の瞬間である(写真A)。

私が勝手に沢山の疑問と感動をあたえてくれる大地沢。その自然は奥が深い。新事実がまだまだ出てくるだろう。いつまでも、このまま自然に親しむ場所として、なんとか残したい。(三輪町 北村文治)



写真A スギタニルリシジミ(2005・4・9 大地沢) スギタニの特徴である釘型の斑紋が良く見える



写真B1 シータテハ(2005・4・9 大地沢) “C”文字はっきりの後ろ羽根



写真B2 シータテハ(2005・4・9 大地沢) 羽根表面は全体として赤味が強い 写真は全て川田澄男氏撮影

使い終わったスプレー缶・カセットボンベは

回収